

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年12月06日

計画の名称	神戸都心三宮地区における魅力的でにぎわいのあるまちづくり（その3）													
計画の期間	令和06年度 ～ 令和10年度（5年間）										重点配分対象の該当		○	
交付対象	神戸市													
計画の目標	神戸市の玄関口である都心三宮地区において、市民や来街者が自由に集い・憩える滞留空間等の創出や、誰にでもわかりやすい交通結節点としての機能強化による利便性の向上、災害に強い市街地の形成を図り、魅力的でにぎわいのあるまちづくりをめざす。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		4,002	A	4,002	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和06当初	—	令和10末
1	雲井通5丁目地区において、新たな交通結節機能をはじめとした国際競争力を高める都市機能の集積を図る再開発ビルを整備する。 雲井通5丁目地区における、再開発ビル整備の進捗状況	3%	%	100%
2	事業化を促進している地区において、地権者との協議等を行い、事業化の機運を高める。 事業化を促進している地区における、再整備を検討する組織が立ち上がっている地区数	0地区	地区	1地区

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	神戸市	間接	（株）神戸 サンセンタ ープラザ	－	－	サンセンタープラザ街区 都市再開発支援事業	都市再開発支援 A=1.58ha	神戸市	■	■	■	■	■	42	－	－
	A13-002	市街地	一般	神戸市	間接	雲井通5丁 目再開発株 式会社	－	－	防災・省エネまちづくり 緊急促進事業（神戸三宮 雲井通5丁目地区第一種 市街地再開発事業）	市街地再開発事業 A=1.3ha	神戸市	■	■	■	■		3,900	1.20	－
											小計						3,942		
住環境整備事業	A16-003	住宅	一般	神戸市	間接	第2・第4 防災ビル再 開発協議会	－	－	第2・第4防災ビル地区 初動期支援事業	初動期支援 A=0.34ha	神戸市			■	■	■	60		－
											小計						60		
											合計						4,002		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	1,802				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	1,802				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	3				
翌年度繰越額 (f)	1,799				
<div>うち未契約繰越額 (g)</div>	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 神戸都心三宮地区における魅力的でにぎわいのあるまちづくり（その3）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

社会資本総合整備計画（市街地整備）

参考図面

